

vol. 58(平成 17年 06月 08日発行)

(0567)26-1281(0567)26-3699(0567)26-1282(0567)26-1282ナイス・ホーム

(有) サポート・ワン・サービス 愛知県津島市愛宕町 4 - 1 1 3 〒496-0036 代表TEL:(0567) 26-3921/FAX:(0567) 26-3922

# ナイス・デイ利用状況(定期利用者数)

月 水 余 土 日 10名 8名 10名 10名 10名 9名



この日はみんな、てんでバラ バラ・・。(スタッフはてんてこ 舞!)お出掛け好きの6人は 好きなようにフラフラと歩き「ち ょっと時期が早かったから、ま た連れてきてね。」なぁ~んて お喋りしながら、アジサイの花 を堪能していました。



## **《メニュー》**

- ふきご飯
- お吸い物
- 煮物(大根、里芋、人参、鶏肉)
- 切干大根のピリッと煮

大家族のように箸立てを順にまわし、自分で箸を選びます。 食事制限のない方はおかわり自由!!ゆっくりご賞味下さいな

# ナイスな勉強会・・・「

4月・5月と会社内での連携について記載しました。

今回は3回目(最後)。当社と他の事業者、そして家族や地域の方々との連携についてです。

介護保険のサービスを利用をされている方は、既にご承知のこと でもあると思いますが、制度を利用するためには、まず、行政へ申 請することから始まります。

実際にサービス提供を受けるまでには、幾つもの機関が情報を共 有し合いながら、また、当事者に状況を確認しながら体制を整えて いき、整った事業所からサービス提供を開始します。

右記の図のような関係があるからこそ、サービスを利用したとき、 利用者さんが直接言いづらい事業所への苦情も、最終的に主の相談 役であるケアマネージャーさんに伝わり、客観的に解決策を見出す ことに繋がっているのではないでしょうか?

当社は、サービス提供事業者です。介護保険の中核を担うケアマ ネージャーさんや他の機関や地域の方達と、"意見・情報交換"を行 いながら、不足しているところを発見し、修正していくよう、率直 な話ができる関係を築き上げたいと常に考えています。

住みよい地域にしていくためにより良い連携を図れるようになりたいものです。

# 連携のあり方 家 族 地域の方 ケアマネーシ゛ャ・ • 行政◀ ボ・ランティア 介護施設 サービス提供事業者

次回・・・「生活援助について」

## 私のおかあさん ~第6章~

注:このコーナーに掲載される話は スタッフの家族の実話です。

父が亡くなったあと、最後に残った娘(私)も結婚し、お母さんの一人暮らしが始まりました。

姉や私などの女姉妹は、それぞれ跡をとる家に嫁いだため、お母さんのことが心配でもなかなか在所に帰るこ とができませんでした。そんな中、一番下の妹だけは、まだ同居をしていなかったので、何かと気を配って、お母さ んの様子を見に行ってくれていました。

また、私自身は、結婚生活の心配をかけたくなかったこともあり、電話もできない日々が続いていました。(今 は、冗談を交えながら生活の愚痴なども話せるようになりました。)

お母さんは、「足が痛い、浮腫んできた。」などの訴えはしていたものの、歩くことはできたので、自由に動きがと れていました。いつからか、足がつってしまい何時間も動けないことが頻回におこる様になりました。

もう、一人での生活は難しいのではないかと皆が考えるようになり、父の法要で集まった際に親族会議をしまし た。ひともめしましたが、結果的には、在所の家を建替えた後、一番下の兄が同居することになりました。

お母さんは喜び、私達兄弟は安心感を得たのも束の間、今まで一人で生活していたお母さんにとって、同居を することで出てくる不満も増え始め、同居していながらも徐々に独り暮らしのような状態になっていったようでした。

私と電話をしても(今のように電話の子機が各部屋にあるわけではないため)周囲を気にしながらの返答のよう で、「うん、うん、・・・、うん。それじゃーね。」と早々と切ってしまうことも多く、肝心なことが話せずにいました。

その頃、私達家族にも変化がありました。子供たちと別居し、私達夫婦だけがお母さんの家の近くへ引っ越すこ

とになったのです。私は、妹と待ち合わせ、手土産を持ってお母さんに会いに 行くようになり、会えることによって気分的にとても楽になりました。

お母さんは、杖を使いながらですが、まだまだ歩くことが出来たので、老人会 の旅行や知人とのカラオケなどを楽しみ、また、少しでも誰かの役に立てればという 思いで、近所で一人暮らしをしている方のお世話を引き受けながらの生活を送ってい ました。しかし、週に何日も病院へ通わなければならない状態は続いていました。

「タクシーを利用してよ!」という子供達の声も「もったいないから・・。」と受け付けず、 バス停までの長い長い坂道を行き来し、バスの乗降や車中の不安定さによる転倒事故

などを繰り返した結果、皆が心配していた疲れがたまってしまい入院することになってしまったのです。

ナイス・デイでは、ちょこちょことお手製のおやつが登 場します。写真の2品は、去年採れたサツマイモを使っ た"大学イモ"と"イモの蒸し饅頭"です。

その時によってドーナツやどら焼き、暑い日にはゼリー など、結構、好評ですよ♪

## スタッフの独り言・・・

先月に続き、すっとぼけ(?)のOです。

この1ヶ月間、デイや訪問に関わって、沢山の方とお会い することができました。みなさ一ん、私のこと覚えていただ けたでしょうかぁぁぁぁ~。まだお会いしていない方!いず れお目にかかるときが来るので楽しみにしていてくださぁ ~い♪私も楽しみにしていま~す♪

さて、私事ですが、5月の中旬に家族や友達と"愛・地球 博"へ行ってきました。企業パビリオンは3時間待ちが当た り前でした・・。でも、噂のマンモスを見てビックリ!!とても 何億年前のものとは思えないくらい綺麗なんです。義母は 「絶対にもう1回見に来る!」と意気込んでいたくらい(笑)

お出掛けされる予定がある方、絶対、 見に行く価値あり!お勧めします!

行事といえば、津島市では7月に天 王川祭り(宵・朝)が開催されますよね 。しか~し、私は早起きが苦手なため、

朝祭りへは未だに行ったことがありま せん。今年こそは・・と思って、はや8年。

今からワクワクしているお祭り好きのOでした。

## 編集後記

今年の10月、ホテルコストの導入が施行 されますね。ホテルコストの話題で持ちきりな のは施設だけかと思いきや、在宅サービスの 分類であるデイサービスの食費にも関係して くるのだとか・・・・。今まで39円で請求されて いた費用が(×10円)の390円の実費請求 に跳ね上がることになるとデイサービス利用 料にも大きく影響してきそうですよね。

そうそう、訪問介護にも変化があるそうで すよ! 今は身体介護か生活援助の2種類・ 時間単位ですが、身体介護の分類が、排泄 介助→○単位、入浴介助→△単位などな ど、とにかく細かく細かく分類され、定額制に されるらしいのです。いまだによく分らない制 度なのに、この期に及んでもっと分らなくして しまうとは・・・・。 介護保険外の自主事業で 行なってきた宅老所的な発想も介護保険で 管理しようとされているのだから、もう、どうな ることやら・・。トホホ・・。(笑)